

## アル・アクサ洪水168日目 ブリンケンからカタールへ：ハマスの追放 | ヒズボラがイスラエルを攻撃 | ヨルダン川西岸での抵抗 | シファでの衝突 | 米英によるイエメン爆撃

脇浜義明訳、田中一弘補訳 Palestine Chronicle, 2024年3月22日 \*脚注はすべて訳注



ガザで虐殺を続けるイスラエル軍。(写真：Mahmoud Ajjour、パレスチナ・クロニクル紙)

イスラエル軍はガザ市のアル・シファ (Al-Shifa) 医療施設を包囲し続け、食料や医薬品の到着を妨げている。一方、パレスチナの抵抗勢力は、ガザと占領下のヨルダン川西岸地区の両方で作戦を継続し、ラマッラ西方では少なくとも7人の兵士が負傷した。

国連安全保障理事会は、中国が戦争継続に警告を発する中、停戦決議の採決を行う予定。

ガザ保健省によると、10月7日からイスラエルがガザで続けている大量虐殺で、32,070人のパレスチナ人が死亡し、74,298人が負傷した。

### 最新情報

3月22日、12:30am

- ・ガザ政府メディア・オフィス： アル・シファ病院を占領したイスラエル軍は100人以上を殺害し、幾人かの医療関係者を処刑した。
- ・イスラエル・メディア： ヨルダンから国境を越えて侵入した武装者二人が逮捕された。
- ・イエメン・メディア： 今晚、イエメンの首都サヌアが5回も空爆を受けた。これは米・英連合軍の侵略である。
- ・ハマス： 我々は、安保理において米提案のガザに関する決議草案を偏っているとして反対した

ロシア、中国、アルジェリアの3国に感謝する<sup>1</sup>。

・パレスチナ・メディア： 今晚、イスラエル軍はベイト・ハヌーン (Beit Hanoun) の北西部とガザ北部のジャバリア難民キャンプ (the Jabalia refugee camp) 付近を重火器で砲撃した。

3月21日、11:00 pm

・イスラエルTVチャンネル12： イスラエル戦争評議会 (Israeli War Council) と国防省高官が、戦闘休止をめぐる交渉でドーハに派遣している交渉団に大幅な権限を与えるように、ネタニヤフ首相に圧力をかけた。

・ヒズボラ： ザリト入植地 (the settlement of Zarit) にイスラエル兵が駐屯する建物を適切な武器で攻撃した。

・アンサールアッラー (フーシ派) メディア (ANSARALLAH MEDIA)： 米・英連合軍がイエメン首都サヌアを5回にわたって空爆した。

・ハマス： 我々は、国連安保理で米国のガザに関する偏った決議を拒否したロシア、中国、アルジェリアに感謝を表明する。

3月21日、10:00 pm

・パレスチナ・メディア： パレスチナ抵抗勢力はアル・シファ (Al-Shifa) 病院付近を侵攻する占領軍と激しく交戦した。

・イスラム聖戦 (ISLAMIC JIHAD)： 我々は今夕国連安保理で米国の決議案を否決されたことを歓迎する。米の決議案はイスラエルによる我々人民への攻撃を正当化し、子ども、女性、民間人を殺害し、ガザの市民生活施設を破壊するイスラエルの絶滅戦争を続ける国際的口実を与えることを狙ったものである。

・殉教者アブ・アリ・ムスタファ旅団 (MARTYR ABU ALI MUSTAFA BRIGADES)： 我々はザイトゥーン (Zaytoun) 地区でイスラエル狙撃兵を殺害した。

・アクシオス (AXIOS、ネットメディア)： ハマスの人質となっているイスラエル人の親族81人が米大統領にあらゆる手段を使ってすべての関係者に捕虜交換交渉を行うように圧力をかけることを要請した。

・アル・ジャジーラ： アル・シファ病院とその付近でイスラエル占領軍のために封じ込められている子どもを含む人々が赤十字社に避難の労をとってくれと要請。

3月21日、8:30 pm

・ジョン・カービー (John Kirby) 米国防総省報道官： バイデン政権はイスラエルのラファへの地上侵攻に対する代替案を用意しているが、それを話し合うためにイスラエルの高官団が数日中に訪米する<sup>2</sup>。

・クリス・ヴァン・ホレン (Chris Van Hollen) 米上院議員： 数千人のパレスチナ人が飢餓状態だ。バイデンの指導者としての信頼性が危うくなっている。

ハマス： 非武装の民間人への砲撃、怪我をして逃げられない人々を戦車でひき殺す、アル・シファ病院で数百人の病人、怪我人、避難民、医療関係者を閉じ込めて拘束しているのは、完全な戦争犯罪だ。

---

<sup>1</sup> 米国は人質解放に向けた停戦案を提出、中国は「無条件停戦であるべきだ」、ロシアは「停戦ジェスチャーで選挙前の有権者にアピール」とそれぞれ非難した。一月前の2月20日の安保理理事会で即時停戦を求める決議案では、米は拒否権を行使した。

<sup>2</sup> 100万人以上の避難民が密集しているラファへの攻撃にバイデンは反対し、ネタニヤフは侵攻すると言っている。

3月21日、8:10 pm

- ・アル・ジャジラ (証言を引用) : イスラエル占領軍は猛砲撃と爆音の中でシファ病院に閉じ込めている人々にイスラエル軍に恭順の意を示せと迫った。
- ・レバノン外務大臣 : わが国はイスラエルがベイルート国際空港のナビゲーション・システムに干渉することに関して国連安保理に訴状を提出するつもりである。
- ・アル・ジャジラ : アル・シファ病院に監禁されている医師、患者、避難民は食物と薬品の供給を求める救難信号を発している。
- ・米高官がニューヨーク・タイムズのインタビューで : バイデンがイスラエルへの兵器供与中止を命令すれば、イスラエルはその意図を理解するだろう。
- ・パレスチナ・メディア : 占領軍はガザ西部を空爆と地上砲撃で攻撃した。
- ・アル・ジャジラ : レバノン南部からドローン攻撃があるとして上ガリラヤで警戒警報サイレンが鳴り響いた。
- ・アントニオ・グテーレス (António Guterres) 国連事務総長 : イスラエルの空爆でガザの民間人4人が死亡する映像を見て強い懸念を表明した。彼は、そのような殺害に対して包括的で信頼できる独立的調査が必要だと言った。
- ・国連人道問題担当事務次長マーティン・グリフィス (Martin Griffiths) : ガザ回廊では停戦が必要で、イスラエルは救援物資のガザ搬入への規制と妨害をすべてやめなければならない。
- ・アル・ジャジラ (外交筋の発言を引用) : 明日国連安保理はガザ停戦に関する決議案への投票を行う。
- ・EU: UNRWA はガザ回廊の民間人にとってライフラインとなっている。

3月21日、6:50 pm

- ・イスラエル軍司令官 : ガザ支配・管理の鍵はガザに入植地を復活させることである。
  - ・ドイツ世論調査 : ドイツ人の大多数はイスラエルのガザ侵攻は正当化されないと思っている。
  - ・ガザ保健省 : 10月7日から始まったイスラエルのジェノサイドで、32,070人のパレスチナ人が死亡、74,298人が負傷した。
  - ・ブリンケン (Blinken) 国務長官 : イスラエルがラファを攻撃すれば世界から孤立する恐れがある。
- イスラエル軍 : 過去24時間の間に11人の兵士が負傷した。
- ・アクシオス : ブリンケン国務長官はイスラエルの安全保障が危ういとネタニヤフ首相に警告した。

3月21日、4:30 pm

- ・中国の国連大使 : 米国の決議案は常に最も重要な点、停戦を避けている。
- ネタニヤフ : ラファへの侵攻なしではハマス壊滅はできない。
- ・ユーロメッド・ヒューマン・ライツ・モニター : イスラエル占領軍はガザのパレスチナ人家屋や家財を燃やし、命を奪うなど、恐ろしい蛮行を行っている。
  - ・イスラエル国営テレビチャンネルのカン (KAN) 11 : イスラエル戦争評議会は捕虜交換問題について議論するために会合を開く。ブリンケン国務長官は会合の後戦争評議会のメンバーであるベニー・ガンツ (Benny Gantz) 前国防相と個人的に会った。

3月21日、3:30 pm

- ・チャンネル12 : レバノンからイスラエルのメトゥラ (Metulla) に向けて対戦車ミサイルが撃ち込まれた。

3月21日、2:10 pm

・アル・ジャジーラ： イスラエル戦争評議会は、米国のプリンケン国務長官を交えて、テルアビブの国防省で会議を始めた。

・イスラエル外務省： トルコのレジェップ・タイイップ・エルドアン (Recep Tayyip Erdogan) 大統領がイスラエル首相のネタニヤフを厳しく非難したことで、我々はテルアビブ駐在のトルコ代理大使を召還した。

3月21日、1:30 pm

・パレスチナ・メディア： ガザ市西部にあるビーチキャンプ (アル・シャティ、al-Shati) と呼ばれる難民キャンプのアル・スーシ・モスク (the Al-Sousi Mosque) をイスラエルが爆撃し、数人のパレスチナ人が死傷した。

3月21日、11:20 am

・イスラエル軍ラジオ： 占領地西岸地区のラマラ西部で入植者バスへの攻撃があり、それに続く銃撃戦で、イスラエル兵7人が負傷した。

・パレスチナ・メディア： アル・シファ病院で拘束されている患者が、イスラエル軍の薬品などの救援物資の妨害のために、3人死亡した。

・チャンネル12： 西岸地区で入植者バスを襲撃して4人のイスラエル兵を負傷させたパレスチナ人が殺害された。

・フランス通信 (AFP)： ブリンケン米国務長官がネタニヤフ首相との会談のためにイスラエルへ到着した。

3月21日、10:00 am

・中国外務省： ガザ戦争の継続は重大な人道的破局を創り出す。我々は国連安保理が早急にガザ戦争を止める方策を打ち出すことを支持する。

・フィンランド： わが国はUNRWAへの拠出金を再開することを宣言する。

3月21日、9:00 am

・アル・ジャジーラ： イスラエル軍は、5日連続でガザのアル・シーファ病院への襲撃と包囲を続けている。

・ラピド： ハレディム (Haredim) の兵役免除年齢を35歳に引き上げるという提案は奇妙であり、イスラエルの安全保障にとって有害だ。

・フランス通信： オーストラリアと英国は共同声明で、ガザへの人道主義的救援物資が速やかに、安全に、邪魔されずに入ることをイスラエルに要望した。

3月21日、07:00 am

・パレスチナ・メディア： ガザ回廊の幾つかの地区でイスラエル軍の攻撃が再開された。

3月21日、03:15 am

・アクシオス： ネタニヤフ首相は米国議会から招待されて演説する予定だが、よほど気を付けて演説しないと、米国の進歩的議員の支持を大きく失う恐れがある。